

入院サポートセンター

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 藤谷 太郎(副院長、中央病院経営改革本部長)
- 奥田 康之(入院サポートセンター長)
- 大谷 広美(消化器病センター長、手術センター長、手術部長、改善推進室長補佐、クオリティマネジメント室長)
- 稲田 千春(看護長)
- 看護師:14名
- 看護補助者:3名
- 医師事務作業補助者:2名
- 薬剤師:4～5名
- 愛媛ホスピタルパートナーズ:4～5名
- 【入院サポートセンター運営委員会】
- 藤谷 太郎;入院サポートセンター運営委員会担当管理職
- 奥田 康之;入院サポートセンター運営委員会委員長
- 大谷 広美;入院サポートセンター運営委員会副委員長
- <医局>
- 阿部 恵美子、柳原 豊、小川 日出夫、荒本 孝良
- <看護部>
- 稲田 千春、樋野 晃子、松木 亜紀
- <薬剤部>
- 是永 壮史
- <栄養部>
- 伊藤 由未子
- <事務局>
- 藤本 欣治
- <愛媛ホスピタルパートナーズ>
- 久保田 三枝

2. 運営方針

2015年4月から、手術を受ける患者さんを対象とした「術前サポートセンター」の運用を開始しました。入院前に行うべき業務を標準化し、多職種が連携することで、外来から入院・手術に向けて円滑に移行できるよう、入院前から療養支援を行っています。業務内容として、入院前に全身状態のチェックを行うとともに、さまざまな入院前説明を行い、患者さんとご家族に安心と安全を届けることを目的に、治療の標準化が進んでいる手術前患者を対象に介入してきました。

2016年10月には「術前サポートセンター」の体制と機能を強化し、手術以外の入院患者にも対象を拡大するために「入院サポートセンター」へ移転拡大しました。入院サポートセンター内には、麻酔科術前外来、診察および説明室9室、入院受付、入院患者待合、持参薬管理受付が設置され、入院患者の情報一元管理の基盤を整えました。

2019年5月から、内科系診療科を対象に加え、順次、対象診療科の症例拡大を目指しています。

2018年の診療報酬改定に伴い、『入院前スクリーニングシート』を作成し、褥瘡に関する危険因子の評価、栄養の評価、退院困難な要因の有無の評価を行い、2020年3月より入院時支援加算が算定できるようになり、2023年3月からは療養支援計画書を整備し、入院時支援加算1を算定しています。

2024年PFM機能強化を目的に、4月から看護師付事務作業補助者を導入し、基礎情報の代行入力、面談室への患者案内、各種動画視聴のセッティングの業務を、看護師の指示のもと協働で行っています。

2025年は、対象診療科拡大と同時に、看護師の業務見直しを行い、検査説明や検査案内などの業務を看護師付事務作業補助者へタスクシフトしました。入院サポートセンターの業務を標準化し、PFM機能が発揮できるよう取り組んでいます。

3. 実績

外来特殊部門1に属し、入院・手術が決定した患者さんの対応をしています。2025年は、脳神経外科、血液内科、腎臓内科の3診療科を拡大し、今年、全病棟に入院サポートセンターが介入となりました。新規症例数5,115件(前年比15.9%増)、再診症例数5,140件(前年比7.9%増)と年々増加しています。

■ クリニカルパス対象診療科

運用開始月	対象診療科
2015年4月～	呼吸器外科、産婦人科
2015年5月～	消化器外科(胆嚢)
2015年6月～	乳腺・内分泌外科
2016年2月～	消化器外科(上部消化管)
2016年6月～	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2016年12月～	泌尿器科
2017年5月～	心臓血管外科(ステントグラフト内挿術)
2017年7月～	消化器外科(肝臓)、整形外科(関節手術)
2017年10月～	消化器外科(下部消化管)
2017年12月～	心臓血管外科(ASO血行再建術)
2018年4月～	耳鼻咽喉科・頭頸部外科(小児)
2019年1月～	消化器外科(膵臓)
2019年5月～	消化器内科
2019年12月～	循環器内科
2020年12月～	整形外科(脊椎手術)
2023年2月～	消化器外科(ヘルニア)
2023年8月～	耳鼻咽喉科(内視鏡下咽喉頭手術)
2024年8月～	眼科(白内障)
2024年10月～	泌尿器科(自家麻酔)
2025年10月～	脳神経外科
2025年11月～	血液内科
2025年12月～	腎臓内科

※外科系:クリニカルパス対象疾患、内科系:予定入院患者

■ 入院時支援加算1・2/入院時支援加算2算定件数

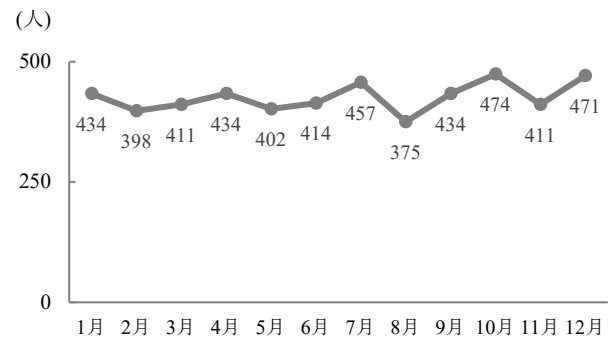
	2024	2025
入院時支援加算1	5,027	5,059
入院時支援加算2	980	1,234
入院時支援加算2	1	0

※入院前に必須項目と任意項目の支援を実施することにより、退院時に入院時支援加算1「700点」を算定した患者さんに対し、入院時支援加算1「240点」を算定しています。

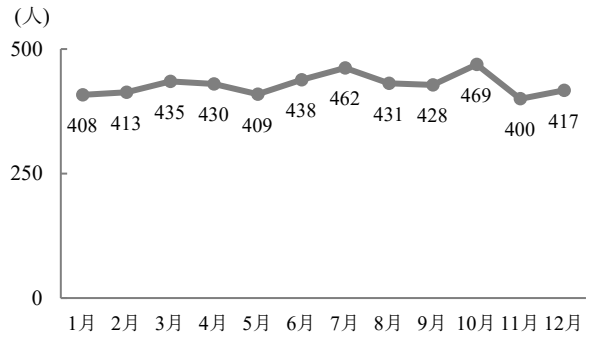
2025年の入院時支援加算1算定件数は、前年より25.9%増加し、1,234件でした。病棟へ入院サポートセンター対応症例や、

前年の算定漏れ等を周知したことが算定増加に繋がっています。

■ 新規患者数の推移



■ 再診患者数の推移



■ 診療科別新規・再診患者数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2024
呼吸器外科	14	13	14	18	8	15	15	10	18	13	10	12	160	162
産婦人科	29	25	33	23	31	21	27	29	33	27	26	19	323	327
消化器外科(胆嚢)	15	12	15	9	8	9	11	15	15	18	12	15	154	174
乳腺・内分泌外科	29	16	31	23	25	28	25	22	23	23	16	17	278	288
消化器外科(上部)	8	12	10	11	5	12	11	11	8	7	3	9	107	114
耳鼻咽喉科	22	20	27	17	26	28	22	14	28	26	18	23	271	275
泌尿器科	20	15	17	13	20	12	17	13	19	17	19	11	193	213
心臓血管外科	16	9	19	14	7	15	15	15	8	9	15	15	157	130
消化器外科(肝臓)	9	13	10	9	11	11	12	5	11	8	7	11	117	100
整形外科	33	28	25	32	19	27	25	34	25	42	27	41	358	352
消化器外科(下部)	26	23	17	25	17	28	23	22	28	21	16	24	270	261
消化器外科(膵臓)	6	7	3	13	6	5	12	11	11	8	6	3	91	77
消化器内科	80	73	66	78	57	75	77	69	79	82	71	88	895	887
循環器内科	64	63	63	72	72	62	67	44	64	70	64	69	774	764
消化器外科(ヘルニア)	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	7	9
眼科(白内障)	22	23	23	27	34	27	37	15	24	42	22	26	322	156
泌尿器科(自家麻酔)	39	44	38	50	54	39	61	46	40	39	54	45	549	125
脳神経外科										22	13	19	54	—
血液内科											11	12	23	—
腎臓内科												12	12	—
合計	434	398	411	434	402	414	457	375	434	474	411	471	5,115	4,414
再診患者数	408	413	435	430	409	438	462	431	428	469	400	417	5,140	4,762

4. 2026 年度目標

- (1) 入院する患者さんやご家族が退院後に望む生活に戻れるよう他職種と連携し、入院前から支援を行います。
- (2) 予定入院患者を受け入れるために、入院サポートセンターに関連する職種の業務を明確化、標準化し整備していきます。
- (3) 病棟、地域医療連携室と情報を共有し、入院時支援加算算定が増加できるよう取り組んでいきます。